

自分らしい

“明日”を描こう

カラフルに輝く大田区の仕事人

お仕事レポート

Vol.

2

自分自身で自分の役割を 見つけて欲しい。

経営者として

大変だったことは何ですか？



ふじとう
藤東造園建設株式会社
代表取締役

はらだ ゆきこ
原田 由季子さん
Yukiko Harada

Profile

結婚と同時に藤東造園建設株式会社に入社。42歳の時、夫の跡を継いで代表取締役に就任する。従業員数は20人プラス1匹。管理のほかに現場での業務もこなす66歳。大田区男女共同参画推進区民会議委員。

級造園施工管理技士の資格を持っていて、現場で活躍してくれていますよ。

造園という仕事を通して、大切にしていることは？

街路樹の剪定や、公園の維持管理などを行っています。樹木

だけでなく、歩道や遊具の点検などもします。どんな所が危ないか、母親の視点で見られると

良いなと思っています。造園は、緑と土に向き合う仕事で、体力仕事の部分もあります。そんな中で女性も男性も、どのように仕事をしていくか、それを

自分で考え、学ぶことが大切です。大事なものは、誰にも負けないという何かを持つこと。それが力をぶつけあうのではなく、自分自身で自分の役割

を見つけて選ぶことができる素晴らしいと思います。それは、

戦を始めています。

自分たちの会社が、社会の中で何をできるかも考えています。現在は、IPM方式と

いって、極力農薬を使用せず、風の道をつくった剪定をして病害虫がつかないようにする、環境に優しい樹木管理をしていきたいと、社員一同で

勉強しています。また、剪定の際に出てきた枝を炭にして有効活用しようとして「都会で炭

焼きプロジェクト」というNPOの設立にも参加し、挑戦を始めています。



レトリバーのりかちゃんも大切なスタッフです。現場から帰ってきた社員を出迎えたり、会議に参加したり…。和やかな職場の雰囲気づくりに一役買っています。